

ポリオ撲滅までもう一歩

～99.9%から 100%へ～講演会

浜松ロータリークラブでは、平成30年10月17日（水）に、ポリオ撲滅のための講演会「ポリオ撲滅までもう一歩～99.9%から 100%へ～」を開催いたします。どなたでも参加できますので、興味のある方は、ぜひお越しください。

講演：矢野 邦夫 氏

浜松医療センター副院長 兼 科長 兼 衛生管理室長
感染症治療・感染対策専門医

「ポリオ撲滅までもう一歩～99.9%から 100%へ～」

日時：平成30年10月17日（水）19：00～20：00（会場18：30）

会場：一般社団法人 浜松医師会館 7階講堂

〒430-0935 浜松中区伝馬町311-2

（医師会館地下駐車場は夜間救急室専用の為ご利用できません。）

申し込み方法：入場無料 事前登録制 締め切り10月5日（金）

お問い合わせ：浜松ロータリークラブ TEL 053-454-2620

E-mail Hamamatsu_rc@lake.ocn.ne.jp



歴史をつくる カウントダウン

ポリオ撲滅までもう一歩 ～99.9%から100%へ～ 講演会



感染症治療・感染対策専門医

矢野 邦夫 氏

浜松医療センター

副院長 兼 科長 兼 衛生管理室長

日本感染症学会・日本環境感染学会評議員

1988年と比較して、現時点でポリオの症例は99.9%減少しました。その結果、1,300万人以上の人々が麻痺にならずに済みました。そして、65万人の死亡を避けることができたのです。もし、現在行われているワクチン接種の努力が中断されたら、ポリオは瞬く間に世界中に広がり、毎年、20万人もの子どもたちが麻痺を経験することでしょう。もう一歩で駆逐できるポリオの撲滅運動は完遂されなければなりません。講演ではポリオについての最新情報も含めてお話ししたいと思います。

■ 日時

平成30年10月17日(水) 19:00～20:00(会場18:30)

■ 会場

一般社団法人 浜松市医師会館 7階講堂

〒430-0935 浜松市中区伝馬町311-2

医師会館地下駐車場は夜間救急室専用のためご利用できません。
公共交通機関または、近隣の駐車場をご利用ください。

■ 申し込み方法

入場無料

※事前登録制：締切10月5日(金) 登録方法は裏面よりご確認ください。



ポリオを撲滅する5つの理由

「ポリオ」という病気

ポリオ(急性灰白髄炎)は非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは5歳未満の子どもです。日本では一般に「小児まひ」と呼ばれることもあります。

ポリオウイルスは人から人へと感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経系を侵すこともあり、これによって身体のまひを引き起こす可能性があります。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中25億万人以上の子どもワクチンを投与する活動を行ってきました。私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。



- 1 人びとの生活を改善**
 撲滅活動のおかげで、1,600万人の人びとが身体まひにかかることなく、自らの足で歩いています。
- 2 未来への投資**
 ポリオが撲滅されなければ、今後10年間で、毎年20万人の子どもが身体まひとなる可能性があります。ポリオ撲滅を実現することは、世界中の子どもに、より安全な世界を贈ることなのです。
- 3 子どもの健康を改善**
 ポリオ撲滅のサーベイランスや予防接種活動では、ビタミン欠乏やほしかといったほかの保健問題の検査も行われるため、早めに対処することができます。
- 4 資金の節約**
 ポリオのない世界を実現することで、今後20年間で、400~500億ドルの資金が節約でき、世界経済にも良い影響をもたらします。
- 5 歴史をつくる**
 ポリオが世界から撲滅されれば、天然痘に続いて2番目に撲滅された疾病となり、公共保健の歴史上、最も偉大な功績の一つとなります。

登録方法

下記情報を記載の上、FAXまたはE-mail、QRコードにて専用フォームから送信ください。

締切: 10月5日(金) ※空席があれば、当日の受付も致します。

所 属	
氏 名	
電話番号	
参加人数	名

FAX 053-455-0262

E-mail Hamamatsu_rc@lake.ocn.ne.jp



<https://bit.ly/2wGsgy3>